

令和 7 年度 社会福祉法人 大空町社会福祉協議会 事業報告

基本方針評価と反省

『ともに支え合う あったか福祉のまちづくり』
～住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域をめざして～

誰もが、年を重ねても、障がいをもっていても、住み慣れた地域で安全・安心に暮らしていけることを望みます。しかしながら、少子高齢化の進行、核家族化や単身世帯の増加などによる家族内の機能の低下、その他雇用情勢の変化などがあり、将来への不安や生活のしづらさを感じるが増えてきました。

こうした中で、町民をはじめとした行政・社協・福祉関係機関・その他関係機関、団体が共通の認識をもち、共に汗を流し、協同してこれまで蓄積してきた大空町の支え合いを継承しつつ、「新しい支え合い」を創ることが重要となってきます。

そのためにも、「自助」・「互助」・「共助」・「公助」の役割分担と相互の協同によって取り組まなければなりません。様々な福祉(生活)課題に対して、地域全体で取り組むことにより、福祉を主体としたまちづくりが可能となります。

このことを踏まえ、下記の重点取り組みについて推進してまいりました。

重点取り組み

1 とともに支え合う福祉意識の醸成

地域住民一人ひとりが支え合い、「お互いさま」の心をより一層高め、地域福祉に関する啓蒙活動を推進しました。

2 安心できる福祉サービス

地域の特性に応じた多様で柔軟なサービス提供される一方、自らサービスを選択する必要性が増してきています。そのため、相談支援体制の充実を図り、福祉サービス情報の提供など誰もが安心してサービス等を利用できる仕組みづくりを推進しました。

3 地域福祉の推進体制づくり

地域の課題を早期に発見し、解決することが重要です。身近な地域の中でお互いが助け合い信頼合い、緊急時や災害時など不測の事態が起きた場合、地域での課題はその地域で解決できる地域住民同士のネットワークづくりに取り組みました。

4 安心して暮らせる環境づくり

町民が安心して生活するためには、健康で、それぞれの能力に応じて生きがいをもって活動し、快適な日常生活が営める環境が重要です。外出支援や健康づくりなどを進め、誰もが安心して暮らせる環境づくりに取り組みました。

5 法人機構の体制強化と福祉推進財源の確立

効率的・効果的な事業運営や自主財源の確保など、運営基盤の強化を図りました。

法人の概要

令和 8 年 4 月1日現在

名 称	社会福祉法人 大空町社会福祉協議会
所在地	網走郡大空町女満別西1条3丁目2番5号
設立認可年月日	平成18年3月31日
代表者	会長 崎山 秀昭

法人の事業

事業の種類			施設又は事業の名称	所在地	利用 定員	事業開始 年月日	管理者
社会福祉事業	第二種	協議会 社会福祉	大空町社会福祉協議会	網走郡大空町女満別西1条3丁目2番5号		平成18年3月31日	川井義一
		援センター 地域活動支	地域活動支援センター ～ケラケラ	網走郡大空町女満別西1条3丁目1番24号	9名	令和6年5月1日	中浜真美
		事業所 相談支援	指定特定相談支援事業所・ 特定障害児相談支援事業 所～糸	網走郡大空町女満別西4条5丁目4番13号		令和6年5月1日	福田和義
		等デイサービス事業所 児童発達支援・放課後	児童発達支援・放課後等 デイサービス事業所 ～みんな空の下		10名	令和8年3月1日	福田和義
		も園 幼保連携型認定こど	大空町認定こども園 めまんべつ	網走郡大空町女満別中央341番地1	105名	令和2年10月1日	中谷浩一
			大空町認定こども園 ひがしもこと	網走郡大空町東藻琴389番地の54	60名	令和3年10月1日	緒万隆人
公益事業			大空町高齢者就労センター	網走郡大空町女満別西1条3丁目2番5号		平成29年4月1日	山本勝栄
	その他の委託事業	給食サービス事業	大空町				
		見守りネット事業					
		高齢者世話付住宅事業					
		老人福祉センター事業					
		成年後見支援センター事業					
		指定管理事業					
		延長保育事業					
		一時預かり(幼稚園型)					

		一時預かり(一般型)				
		体調不良児対応型保育				

法人の役員

令和8年4月1日現在

役 職	氏 名	当初就任 年月日	役員の資格					現在任期	
			学識経験者	地域福祉関係者	地域代表者	事務局長	その他	自年月日	至年月日
会長	崎山 秀昭	平成22年5月31日	○					令和7年 6月定時 評議員会 終結の時 から	令和9年 6月定時 評議員会 終結の時ま で
副会長	原本 光枝	平成28年5月31日	○						
副会長	渡邊 國夫	令和3年5月31日	○						
理事	嶋崎 武	平成24年5月31日		○					
理事	北野 清	平成26年5月31日		○					
理事	木全 知明	平成26年5月31日		○					
理事	三好 清一	平成29年5月31日		○					
理事	竹内 幸次	令和5年5月31日		○					
理事	松田 信行	令和5年5月31日	○						
理事	植松 あゆみ	令和5年5月31日			○				
理事	福田 重幸	令和7年5月31日			○				
理事	川井 義一	令和5年5月31日				○			
監事	高山 正一	令和5年5月31日	○						
監事	丹羽多美男	令和7年5月31日	○						
評議員	藤本 京一	平成23年5月31日			○			令和7年 6月定時 評議員会 終結の時 から	令和11年 6月定時 評議員会 終結の時ま で
評議員	深川 昇	平成25年5月31日			○				
評議員	岡田 敬一	平成25年5月31日	○						
評議員	佐々木 紀子	平成27年5月31日		○					
評議員	鈴木 智子	平成29年5月31日		○					
評議員	鈴木 純子	令和3年5月31日		○					
評議員	佐々木 徳幸	令和6年5月25日	○						
評議員	津坂 修	令和6年5月25日	○						
評議員	齋藤 飛馬	令和7年6月24日			○				
評議員	加藤 敏和	令和7年6月24日			○				
評議員	北島 恵子	令和7年6月24日		○					
評議員	田中 一	令和7年6月24日		○					
評議員	山田 正己	令和7年6月24日		○					
評議員	齊藤 君江	令和7年6月24日		○					
苦情処理 第三者委員	竹内 幸次	令和6年11月1日		○				令和6年 11月1日	令和8年 10月31日
	平出 靖	令和6年11月1日		○					

役職名	定款	現員	役職名	定款	現員
理事	8名～12名	12名	苦情処理第三者委員	2名	2名
監事	2名	2名	評議員選任・解任委員	5名	5名
評議員	13名～17名	14名			

理事会開催状況

開催年月日	内 容	出席者
令和7年6月9日	議案第1号 令和6年度事業報告の承認について 議案第2号 令和6年度決算の承認及び監査報告について 議案第3号 評議員選任・解任委員会の招集及び評議員選任候補者の推薦について 議案第4号 理事及び監事選任候補者の提案について 議案第5号 令和7年第1回評議員会の招集について	12名
令和7年6月24日	議案第1号 会長(理事長)及び副会長の選定について	13名
令和7年8月19日	議案第1号 令和7年度第1四半期監査報告について	12名
令和7年11月17日	議案第1号 令和7年度第2四半期監査報告について 議案第2号 定款の一部改正について 議案第3号 就労継続支援B型事業所ケラケラ運営規程の制定について 議案第4号 児童発達支援・放課後等デイサービス多機能型事業所の運営規程の制定について 議案第5号 就労継続支援B型事業所工賃支給要綱の制定について 議案第6号 就労継続支援B型事業所工賃支給細則の制定について 議案第7号 令和7年度第1次補正予算(案)について 議案第8号 令和7年度第2回評議員会の招集について	13名
令和8年2月17日	議案第1号 令和7年度第3四半期監査報告について 議案第2号 児童発達支援・放課後等デイサービス多機能型事業所運営規程の一部改正について 議案第3号 障がい福祉サービス事業所虐待防止対応規程の制定について 議案第4号 障がい福祉サービス事業所虐待防止委員会設置要綱の制定について 議案第5号 障がい福祉サービス事業所感染症対策委員会設置要綱の制定について 議案第6号 障がい福祉サービス事業所苦情解決に関する委員会設置要綱の制定について 議案第7号 障がい福祉サービス事業所身体拘束適正化に関する委員会設置要綱の制定について 議案第8号 経理規程の一部改正について 議案第9号 事務局等職員就業規程等の一部改正について 議案第10号 認定こども園等職員就業規程等の一部改正について 議案第11号 障がい福祉サービス事業所就業規程等の一部改正について	12名
令和8年3月18日	議案第1号 高齢者就労センター設置運営規程の一部改正について 議案第2号 高齢者就労センター配分金規程の一部改正について	11名

	議案第3号 令和7年度第2次補正予算(案)について 議案第4号 令和8年度事業計画(案)について 議案第5号 令和8年度予算(案)について 議案第6号 令和8年度借入限度額について 議案第7号 令和7年第3回評議員会の招集について	
--	---	--

評議員会開催状況

開催年月日	内 容	出席者
令和7年6月24日	議案第1号 令和6年度事業報告の承認について 議案第2号 令和6年度決算の承認について 議案第3号 理事及び監事の選任について	11 名
令和7年12月9日	議案第1号 定款の一部変更について 議案第2号 令和7年度第1次補正予算(案)について	9 名
令和8年3月27日	議案第1号 令和7年度第2次補正予算(案)について 議案第2号 令和8年度事業計画(案)について 議案第3号 令和8年度予算(案)について	9 名

監事監査開催状況

開催年月日	内 容	出席者
令和7年5月26日	令和6年度事業・会計監査	2 名
令和7年8月5日	令和7年度第1四半期事業・会計監査	2 名
令和6年10月22日	令和7年度第2四半期事業・会計監査	2 名
令和7年1月21日	令和7年度第3四半期事業・会計監査	2 名

評議員選任・解任委員会開催状況

開催年月日	内 容	出席者
令和7年6月16日	評議員の選任について	4 名

定款、規則、規程、指針、要綱等の制定及び改正状況

(1) 定款

障害福祉サービス事業の「児童発達支援事業」「放課後等デイサービス事業」就労継続 B 型事業」「一般相談支援事業」の追加。定款の事業の表記は下記のとおり

- (15) 第二種社会福祉事業指定障害福祉サービス事業の経営
- (16) 第二種社会福祉事業所障害児通所支援事業の経営
- (17) 第二種社会福祉事業一般相談支援事業の経営

令和8年2月1日から施行

(2) 規程

- ① ア、就労継続支援 B 型事業所ケラケラ運営規程の制定(規程第 52 号)

令和 8 年 2 月1日から施行。

- ② ア、経理規程の一部改正（規程第 3 号）
 - イ、児童発達支援・放課後等デイサービス多機能型事業所みんな空の下運営規程の制定（規程第 53 号）
 - ウ、障がい福祉サービス事業所虐待防止対応規程の制定（規程第 54 号）

ア～ウは令和8年3月1日から施行。

- ③ ア、事務局等職員就業規程の一部改正について（規程第 9 号）
 - イ、事務局等臨時職員就業規程の一部改正について（規程第 10 号）
 - ウ、嘱託職員就業規程の一部改正について（規程第 15 号）
 - エ、職員給与規程の一部改正について（規程第 16 号）
 - オ、高齢者就労センター設置運営規程の一部改正（規程第 36 号）
 - カ、高齢者就労センター配分金規程の一部改正（規程第 37 号）
 - キ、認定こども園等職員就業規程の一部改正について（規程第 40 号）
 - ク、認定こども園等臨時職員等就業規程の一部改正について（規程第 41 号）
 - ケ、認定こども園等職員給与規程の一部改正（規程第 42 号）
 - コ、障がい福祉サービス事業所職員就業規程の一部改正（規程第 47 号）
 - サ、障がい福祉サービス事業所臨時職員等就業規程の一部改正（規程第 48 号）
 - シ、障がい福祉サービス事業所職員給与規程の一部改正（規程第 49 号）

ア～シは令和8年4月1日から施行。

(3) 細則

- 就労継続支援 B 型事業所工賃支給細則の制定（細則第 5 号）
令和8年2月1日から施行。

(4) 要綱

- ① 就労継続支援 B 型事業所工賃支給要綱の制定（要綱第 12 号）
令和 8 年 2 月1日から施行。
- ② ア、障がい福祉サービス事業所虐待防止対委員会設置要綱の制定について（要綱第 13 号）
 - イ、障がい福祉サービス事業所感染対策委員会設置要綱の制定について（要綱第 14 号）
 - ウ、障がい福祉サービス事業所苦情解決に関する委員会設置要綱の制定について（要綱第 15 号）
 - エ、障がい福祉サービス事業所身体拘束適正化に関する委員会設置要綱の制定について（要綱第 16 号）

ア～エは、令和 8 年 3 月1日から施行。

令和 7 年度実施事業

(1)法人運営事業

- ①法人運営事業
- ②給食サービス事業
- ③移送サービス事業
- ④見守りネット事業
- ⑤高齢者世話付住宅事業
- ⑥老人福祉センター事業
- ⑦成年後見支援センター事業
- ⑧指定管理 地域福祉センター委託管理業務

(2)障がい福祉サービス事業

- ① 地域活動支援センター事業所 ケラケラ
- ② 指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所 糸
- ③ 児童発達支援・放課後等デイサービス多機能型事業所 みんな空の下

(3)認定こども園めまんべつ事業

(4)認定こども園ひがしもこと事業

(5)高齢者就労センター事業

事業報告

1 ともに支え合う福祉意識の醸成

(1) 福祉意識の周知・啓発の推進

- ① 町内サロン等行事予定をまちのおしらせ号への掲載(毎月)
- ② 「社協だより」を3回発行
- ③ ホームページの充実

(2)福祉教育の推進

- ① 児童・生徒によるボランティア活動の支援と福祉啓発
各学校への福祉出前講座を開催し、福祉に関する理解を深めてもらう
ア 東藻琴小学校5年生「福祉の授業」(R7.12.9)
イ 女満別小学校5年生「福祉の授業」(R8.1.27)
ウ 女満別中学校2年生「福祉体験学習」(R7.11.20)
- ② 一般町民向け福祉(ボランティア)講演会の実施(R7.11.23)

(3)地域交流の推進

①健康福祉まつり

開催日：令和7年9月23日(火)

場 所：大空高等学校

車いす体験、視覚障害者体験などを役員が主体となり行った。

その他、赤い羽根共同募金運動の周知と募金活動のため、ポップコーンやジュースを販売し、売り上げの一部を共同募金へ寄付した。

②地域ふれあいサロン活動支援事業

ア まちなかサロン

各ボランティア団体が主催するサロン活動を支援しました。

○女満別「まちなかサロン一休倶楽部」活動支援

実施主体：まちなかサロン一休倶楽部

実 施 日：週3回(月・水・金)午前10時～午後4時

実施状況：

年度	回数(回)	利用者(名)	1日平(名)
R5	119	1,283	10.8
R6	128	1,481	11.6
R7	134	1,725	12.9

○東藻琴「サロン de ひがしもこと」活動支援

実施主体：ボランティア団体「秋桜」

実 施 日：月1回(概ね最終水曜日)午前10時～午後3時

実施状況：

年度	回数(回)	延べ参加者(名)	ボランティア(名)
R5	12	316	159
R6	12	208	162
R7	12	355	135

○東藻琴「ふれあいサロン SORA」活動支援

実施主体：ふれあいサロン SORA

実施日：毎週火曜日 午前10時～午後12時

実施状況：

年度	回数(回)	延べ参加者(名)	ボランティア(名)
R5	46	532	176
R6	45	468	183
R7	43	405	161

イ 農村地域における出前サロンのへの支援

地域サロン活動の活性化を図るため、実施希望のある地区において職員・ボランティアが出向き「出前サロン」を実施しました。

実施団体：しらかばさわやかクラブ、日の出にこにこクラブ(3回)、広徳寺シルバークラブ大成(2回)、サンボクラブ(2回)、本郷いなほクラブ、一休倶楽部(7回)、日進クラブ

ウ ときめきサロン

女満別地区における65歳以上を対象とした高齢者サロンを実施しました。

実施状況：

年度	回数(回)	延べ参加者(名)	延べボランティア(名)
R5	11	257	12
R6	10	243	19
R7	10	241	26

エ ふれあい交流会

両地区における65歳以上を対象とし、令和7年度は夏季 湧別・佐呂間方面 秋季 津別・北見方面へ福祉バスを利用し外出サロンを実地しました。

実施状況：女満別地区

年度	回数(回)	延べ参加者(名)	延べボランティア(名)
R6	2	91	6
R7	2	90	7

実施状況：東藻琴地区

年度	回数(回)	延べ参加者(名)	延べボランティア(名)
R6	2	63	4
R7	2	52	3

(4)共生社会の推進

心配ごと相談などを通し地域の現状把握に努め、各関係機関と連携・協力しながら誰もが、分け隔てなく暮らしていくことのできる地域を目指し、参加しやすい事業づくりの推進と普及に努めました。

2 安心できる福祉サービス

(1)情報の提供

くらしの法律相談の定期開催。弁護士による法律相談(奇数月 4名/1回30分)
必要に応じて町広報誌への掲載、折込により広く町民へ情報提供しました。

実施状況 : 回数 6回
延べ相談者 7名

(2)相談体制の充実

① 日常生活自立支援事業の推進(道社協委託事業)

判断能力に不安を抱えている認知症等高齢者・知的障がい者・精神障がい者を対象に福祉サービス利用手続き支援や金銭管理支援を実施しました。

実施状況 : 利用者0件 準備件数0件
生活支援員 1名

② 成年後見支援センター事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分ではない方及びその親族に対し、成年後見制度の相談や手続支援を行いました。

権利を尊重し、擁護することにより、住み慣れた地域で安心して暮らすことを目的に成年後見支援センターを運営しました。

ア 相談及び手続支援 4件
イ 広報、普及啓発 パンフレット設置
ウ 研修会へ参加

オ ホーツク管内市民後見人活動交流会開催
(北見市、網走市、紋別市、湧別町、美幌町、津別町、大空町)
令和7年11月6日(水) 紋別市主管 51名参加

エ 大空町成年後見支援センター運営協議会の開催
令和7年12月10日開催

オ 法人後見の受任 4名

③ 生活費緊急援護資金(社協)の貸付事業

内容 : 貸付額 10,000円/世帯(特認30,000円)
実績 : 4件

④ 生活福祉資金(道社協)の貸付事業

相談実績 : 4件
コロナ関連特例貸付 償還支援者 : 8名

⑤ 心配ごと相談所の運営

民生委員児童委員、障害者相談員、人権擁護委員、保護司、ボランティア等と連携・協力し、相談に適切な助言や支援を行いました。

くらしの困りごと相談会の開催 令和8年2月5日
相談実績:1件

⑥ 生活あんしんサポート事業

高齢や障がい等が理由で本人または親族による金銭管理等が困難な状況になり、適切な生活を営むことができない状態になった場合、社会福祉協議会が本人または親族にかわって預金通帳の預かりなど、安心して生活できるよう支援します。

利用実績：0件

⑦ 大空町障害者福祉職親事業

利用人数：1名

訓練内容：草取り、除雪、リサイクル作業、その他事務補助作業 等

訓練時間：1日4時間30分 月20日間程度

⑧ 特定相談支援事業～系 別記 議案書OP

(3)子育て支援サービスの充実

① 認定こども園事業 別記 議案書OP

② ファミリーサポート事業

情報の発信、会員加入の促進、及び相談があった際は対応しました。

会員数:8名

(4)福祉サービスの充実

① 見守りネット事業（町受託事業）

ア 実施事業

町内に居住する介護保険福祉サービスを利用していない65歳以上の単身高齢者及び高齢者世帯を戸別訪問し、日常生活での困りごとなどの生活実態の把握、各種サービスの紹介や関係機関へのつなぎを行いました。

○女満別地区：(カッコ内は新規)

・基本台帳作成件数 単身世帯 424 件(229件)

高齢世帯 706 件(385 件)

他高齢者 66 件(37 件)

・訪問実績

単位:延べ訪問回数

年度	訪問回数 合 計	内 訳		
		単身世帯	高齢世帯	他高齢世帯
R5	1,311	879	387	45
R6	1,364	875	439	50
R7	1,227	767	419	41

○東藻琴地区：(カッコ内は新規)

・基本台帳作成件数 単身世帯 169 件(93 件)

高齢世帯 372 件(216 件)

他高齢者 66 件(37 件)

・訪問実績

単位:延べ訪問回数

年度	訪問回数 合 計	内 訳		
		単身世帯	高齢世帯	他高齢世帯
R5	598	302	260	36
R6	639	263	300	76
R7	624	251	285	86

- ふれあい訪問員と民生委員児童委員が対象世帯へ訪問するふれあい訪問事業を実施しました。

対 象 者 : 見守りネット訪問対象者

実 施 日 : 月1回程度

実施回数 : 女満別 12 回 東藻琴11回

イ 職員の配置

ふれあい訪問員 女満別地区 1.5 名 東藻琴地区 1 名

② 高齢者世話付住宅事業

ア 実施事業

シルバーハウジングの入居者への見守りをはじめとし、入居者同士のコミュニケーション形成のため、サークル活動を支援しました。

訪問実績

単位 : 延べ訪問件数

年度	合 計	生活指導 相談等	安否確認	一時的な 家事援助	緊急時の 対 応	関係期間との 連絡調整
R5	10,751	5,128	5,247	6	29	341
R6	10,430	5,092	5,076	4	29	229
R7	10,112	4,950	4,930	0	19	213

イ 対象世帯数

独居世帯 27 戸 夫婦世帯2戸

ウ 職員の配置

生活援助員 1 名 生活援助員補助 1 名

(5)施設・在宅福祉サービスの充実

① 介護用品貸与事業(無料貸付)

所持数 : 女満別 車イス 8 台、子ども用車いす1台

東藻琴 車イス 2台

② 給食サービス事業

70 歳以上単身高齢者、80 歳以上高齢者世帯、その他特認者を対象に給食サービスを実施し、見守り・声かけを行いました。

・利用者負担 1 食:350 円

・女満別地区 (月・水・金 週 3 回) 東藻琴地区(火・金 週 2 回)

・配達方法 女満別地区の運転は委託契約ドライバー、ボランティア団体「つくしの

会」が週2回(月・金曜日)個人ボランティア(水曜日)1回1名、延べ218人で配食と安否確認

東藻琴地区は、委託業者(セブンイレブン 配食・安否確認・集金)

・利用実績

年度	合計食数 (食)	女満別		東藻琴	
		延べ食数(食)	延べ利用(人)	延べ食数(食)	延べ利用(人)
R5	4,795	4,199	424	596	89
R6	4,564	4,150	410	414	55
R7	4,232	3,527	366	705	95

③ 施設管理事業

ア 大空町地域福祉センターの管理に関する基本協定に基づく指定管理業務を行いました。

・施設概要

開設 令和2年10月1日

所在 網走郡大空町女満別西1条3丁目2番5号

名称 大空町地域福祉センター

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建て

床延面積 398.31㎡

主要室 1階 執務スペース・コミュニティスペース・応接室

2階 会議室・相談室

イ 大空町老人福祉センターの管理を高齢者就労センターに委託し、管理時間に施設の清掃、受付業務を会員が3名交代で行いました。

令和7年10月31日をもって施設閉鎖に伴い、委託事業を終了いたしました。

・管理時間 午前 8:00～10:00

午後 利用が有る時 18:00～21:00

利用が無い時 20:00～21:00

④ 地域活動支援センター事業所 ケラケラ 別記 議案書OP

⑤ 児童発達支援・放課後等デイサービス多機能型事業所 みんな空の下
別記 議案書OP

⑥ 高齢者就労支援センター 別記 議案書OP

3 地域福祉の推進体制づくり

(1) ボランティア事業

① ボランティア登録・加入の斡旋

登録団体 : 9団体(135名 重複あり) 個人登録 : 21名

② 個人・団体ボランティア活動(実践者)の支援

ボランティア実践者の担い手確保と活動を通して、自己有用感を高めることを目的に「そらっきーポイント」を付与

延べ団体数 7団体 他個人ボランティア

延べ付与人数 1,184人

延べ付与ポイント数 68,750ポイント

③ 各種研修会参加、企画

ア オホーツク圏市民ボランティアフォーラム

(R7.12.13 斜里町開催 ボランティア12名、事務局1名参加)

イ 3町ボランティア朋のつどい

(R7.10.13 津別町開催 100名参加 内町内21名参加)

④ 実践者交流会の実施

(R7.11.23 大空地区河川防災ステーション 43名参加)

⑤ ボランティア活動の周知

社協だより、ホームページへの掲載

⑥ その他支援事業

ア 大空高校におけるボランティア事業への支援

・町内花植え活動 女満別更生保護女性会(R7.6.10)

・単身高齢世帯への「お菓子配り」友愛訪問活動(R7.9.17)

女満別地区 高齢者92世帯 1年生、民生委員6名、

ボランティア2名で訪問

東藻琴地区 高齢者39世帯 3年生、民生委員5名、福祉課職員1名で訪問

・町内高齢者へのふれ愛年賀状づくり活動

(R7.12 女満別小児童会 東藻琴小児童会 大空高校 絵手紙書こう会)

(2) 地域の見守り体制の充実

地域の見守り体制づくり

災害時・緊急時の支援体制(自ら避難することが困難な方に対する支援体制)づくり、自ら避難することが困難な方に対する地域ネットワークづくりを町・自治会・民生委員児童委員・ボランティア団体・学校・町内の事業者などと連携し推進してまいりました。

(3) 地域福祉実践計画の理解と周知及び事業実施

町が策定する「第3期大空町地域福祉計画」との整合性を図り、各種福祉団体等の様々な福祉ニーズに応じた地域サービスの提供が図られるよう「第3期大空町地域福祉実践計画」を策定しております。

地域福祉実践計画は、社会福祉協議会が地域福祉の推進を図ることを目的とする団体としての役割と社会的責任を果たすために、どのような福祉のまちづくりをめざしているのかを、地域住民の皆さんに明らかにする計画です。

町民への周知に努めると共に「第3期大空町地域福祉実践計画」に基づいた事業の実施を進めました。

(4) 各種福祉団体に対する支援の推進

老人クラブ、障がい児(者)団体等については各団体の活動を支援し、自ら運営し、活動の企画立案ができる体制を支援しました。

- ・ 大空町寿老人クラブ連合会 ・ 大空町手をつなぐ育成会
- ・ 身体障害者福祉協会大空町分会 ・ 大空町遺族会

4 安心して暮らせる環境づくり

(1) 移動手段の確保

① 福祉有償移送サービス

障がい者、要介護等でバス等の公共交通機関の利用が困難で、事前に登録した方を対象に、近隣市町への通院移送を当会所有の福祉車両で実施しました。

・女満別地区 移送車両 5 台登録済 東藻琴地区 移送車両 2 台登録済

実施状況：

女満別地区

年度	実利用(名)	町内(回)	網走市(回)	美幌町(回)	北見市(回)
R5	145	53	281	520	31
R6	146	16	119	213	6
R7	103	9	102	80	3

東藻琴地区

年度	実利用(名)	町内(回)	網走市(回)	美幌町(回)	北見市(回)
R5	36	42	78	0	13
R6	25	20	9	0	0
R7	26	24	12	0	1

(2) 健康づくりの推進

運動習慣の普及・健康の維持や生活習慣病の予防のため、ふまネット運動などの普及に努めました。

① ふまネット運動の普及

- ・ サポーター会議の開催
- ・ 出前講座 15 回

② 健康教室の開催(両地区毎月1回)

実施状況：

女満別地区 女満別老人福祉センター

年度	延べ実利用(名)	延べサポーター(名)
R6	111	36
R7	83	33

東藻琴地区 東藻琴フロックス

年度	延べ実利用(名)	延べサポーター(名)
R6	55	49
R7	63	53

5 法人機構の体制強化と福祉推進財源の確立

(1)地域福祉を推進するための組織強化

役員、職員研修状況

自年月日	至年月日	研修先	研修名	参加人数
6月12日		網走市	社会保険制度説明会	職員1名
7月1日	7月2日	札幌市	全道市町村社協会長・常任理事・事務局長研究協議会	役員1名
7月14日	7月16日	札幌市 名寄市 北見市	保育教諭採用に係る学校訪問 専門学校及び大学 計6校	職員1名
8月22日		北見市	労務事務講習会	職員1名
9月7日	9月8日	札幌市	社会福祉法人監査研修	役員1名
9月19日		網走市	網走地区支え合い活動推進セミナー	役員6名 職員1名
12月10日～ 12月26日		オンライン	役職員トップセミナー (社会福祉法人・社会福祉施設編) (社会福祉法人・施設編)	職員4名 職員8名

(2)福祉推進財源としての補助金・受託金の確保

「介護予防・日常生活支援総合事業(生活支援体制整備)」への社協組織体制の検討

(3)住民会員制度(賛助会員・特別会員)の推進

令和7年6月10日に各自治会へ協力依頼文を作成し送付、合計 約 2,154 世帯
1,103,500 円ご協力頂きました。

広報等で、成果や用途など町民へ周知しました。

(4)社会福祉振興寄付金の促進

依頼があった時、葬儀の際に会葬礼状の作成や、供花札の配布等に協力しました。

(東藻琴地区)

ご寄付を頂戴した際は、町広報へお名前を掲載し、広報等で成果や用途など町民へ周知しました。

(5)共同募金助成金の活動

①「赤い羽根共同募金」配分金を福祉団体の活動費として次のとおり交付します。

ア、老人福祉活動

イ、障がい児(者)福祉活動

ウ、ボランティア活動育成

エ、福祉育成・援助活動

オ、その他の地域福祉活動

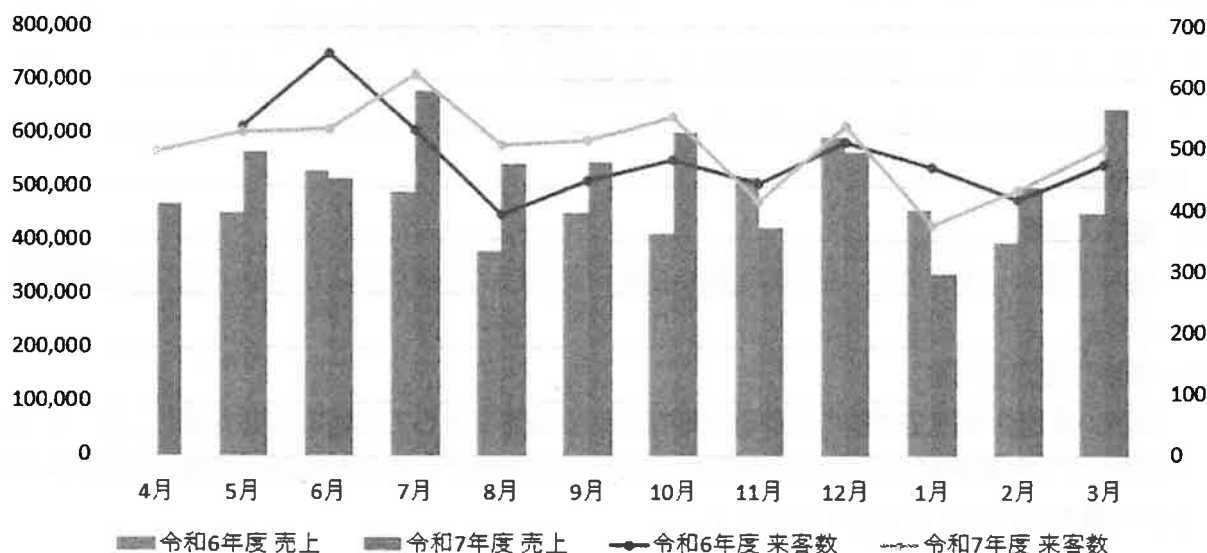
②「歳末たすけあい義援金」配分金を地域サービス活動費として次のとおり交付します。

ア、年末年始にかけて高齢者世帯に「声かけ訪問」事業

- イ、単身高齢者へ児童生徒等が作成した「ふれ愛年賀状」事業
- ウ、高齢者を対象とした「クリスマスサロン」事業
- エ、地域住民を対象とした行事助成事業
- オ、大空町寿老人クラブ連合会へ(寿老人クラブ連合会若返り演芸会)
- カ、大空町手をつなぐ育成会へ(知的障害児者新年交流会)
- キ、ボランティア団体 秋桜へ(歳末サロン年末交流会)
- ク、女満別町農協女性部へ(単身高齢者等年末慰問活動)
- ケ、網走地区身体障害者福祉協会大空分会へ(新春お楽しみ会事業)

(2)障がい福祉サービス事業				①地域活動支援センター事業～ケラケラ									
				事業費 35,357 千円									
事業報告													
1.事業の概要													
(1) 事業の目的													
地域の障がい者に対し、創作的活動や生産活動の機会の提供および社会との交流促進を図ります。													
(2) 事業の種類と内容													
障がい者総合支援法に基づく市町村地域生活支援事業としての地域活動支援センターケラケラにおいて、生産活動としての弁当販売、行政からの受託による公共施設の清掃、民間企業等からの作業受託における支援を行います。													
2. 事業実績													
利用状況													
年 度		延べ利用者数(人)			延べ利用日数(日)			備 考					
R7		93			1,104								
活動内容別内訳(月別延べ利用人数) (単位:人)													
区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ケラケラ		107	96	89	91	76	88	94	77	91	90	95	110
しじみ殻剥き		10	8	8	10	6	8	4	8	4	8	6	6
運動公園トイレ清掃			24	16	18	18	18	18					
朝日ヶ丘公園トイレ清掃		2	24	28	26	26	26	28					
障がい者拠点施設清掃													42
■ ケラケラ来客数・売上推移 (単位:人、円)													
		令和6年度			令和7年度								
		営業日数	来客数	売上	営業日数	来客数	売上						
4月					21	497	469,570						
5月		21	538	451,030	20	527	566,520						
6月		20	656	531,180	21	533	517,420						
7月		22	531	491,690	23	623	680,760						
8月		21	392	379,890	20	507	543,520						
9月		18	447	451,500	21	513	546,100						
10月		21	482	412,830	23	553	602,550						
11月		19	444	519,680	18	414	424,850						
12月		21	511	593,680	22	539	565,930						
1月		19	471	458,940	18	376	339,130						
2月		18	417	396,840	18	433	498,760						
3月		20	475	453,500	21	502	646,160						
計		220	5,364	5,140,760	246	6,017	6,401,270						

ケラケラ来客数・売上推移



3 本年度の重点目標と達成状況

(1) 重点目標

- ①利用者の工賃向上を目指し、弁当販売実績の向上、弁当以外の販売品目拡充、受託作業等の拡大を図ります。
- ②町内利用者の利用拡大のため、新たな作業場所の確保に努めます。
- ③経営安定に向け、障害福祉サービス事業としての就労継続支援B型事業所への移行を図ります。

(2) 達成状況及び評価

- ・ケラケラでの販売品目は単品総菜や弁当メニューの追加ができ、予算を上回る販売金額により利用者工賃を確保できました。また、新たに障がい者支援施設清掃を受託し、受託作業等の拡大を図ることができました。

令和6年度に比べ年間約 650 人増の年間 6,017 人の方にご利用いただき、地域経済に貢献することができました。また、健康福祉まつり、JA めまんべつ収穫感謝まつり、年末ビール祭りに出店し、地域との交流促進、社会参加意識の向上を図ることができました。

- ・令和8年3月から大空町障がい者支援拠点施設が供用開始となり、当該施設内に調理場及び作業場を確保することができました。
- ・令和7年10月に地域活動支援センターから就労継続支援B型事業所へ移行する予定でしたが、職員体制が整わず移行できませんでした。令和8年度には体制整備を図って移行を目指します。

(2)障がい福祉サービス事業	②指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所～系
	事業費 15,497 千円

事業報告

1.事業の概要

(1) 事業の目的

利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った、適切かつ円滑なサービス利用に向け指定特定相談支援を提供します。

(2) 事業の種類と内容

特定指定計画相談事業所系において、障がい者及び障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行い、併せてこれらの者と市町村及び指定障害福祉サービス事業者等との連絡調整その他の必要な便宜を総合的に供与するとともに、障がい福祉サービス利用に必要な利用計画の作成支援を行います。

2 活動報告

利用状況

年度	区分	契約者数(人)	延べ利用者数(人)	備考
R7	障がい者	38	184	
	障がい児	10	24	

利用者月別内訳

(単位:人)

区 分(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
計画作成(者)	2	2	5	3	4	5	4	3	4	3	2	9
計画作成(児)	1		1	1								10
モニタリング(者)	12	11	14	12	12	18	11	11	13	11	9	4
モニタリング(児)			3			3	1		3	1		

3 令和7年度の重点目標と達成状況

(1) 重点目標

- ① 「本人主体」、「意思決定支援」、「虐待防止・権利擁護」の視点を重視し、利用者の意向に寄り添った個別支援計画の作成及び、モニタリングを定期的の実施し、相談支援の質の向上と人材育成を図ります。
- ② 幼児期・学齢期・成人期のライフステージを通した支援体制を図るため、各関係機関との連携に努めます。
- ③ 地域課題・ニーズの発掘や社会資源の創出など、困りごとの解決に向けた地域づくりに努めます。

(2) 達成状況と評価

- ・ 利用者のニーズ把握のため、定期的なモニタリングを実施することで、サービス利用等計画の見直しを随時行い、利用者の状況や必要な福祉サービスの調整や提案をすることができました。また、研修や事例検討会議へ参加し相談支援専門員スキル向上を図ることができました。

- ・ サービス担当者会議を適切に開催し、各関係機関との連携を務めることができました。
- ・ 利用者のニーズに応じた社会資源の提案や、地域で不足している福祉サービス、支援体制について、行政と情報共有し提案をしていましたが、地域資源の不足のため必要なサービスを利用することができませんでした。

(2)障がい福祉サービス事業

③児童発達支援・放課後等デイサービス～みんな空の下

事業費 16,011 千円

事業報告

1 事業の概要

(1) 事業の目的

障害や発達に特性のある子どもに対し、個別の発達支援又は療育を通じて日常生活の自立を促すとともに社会との交流や居場所を提供し、家庭と学校以外の場での活動を通じて心身の健やかな成長と保護者の負担軽減(レスパイト)を図ります。

(2) 事業の種類と内容

① 児童発達支援

日常生活における基本的な動作及び知識技能の習得並びに集団生活への適応のための支援その他必要な支援を行います。(未供用)

② 放課後等デイサービス

授業の終了後又は学校の長期休業日等に、事業所において生活能力の向上のために必要な支援、社会との交流の促進その他必要な支援を行います。

2 活動報告

利用状況

年度	区分	延べ利用者数(人)	延べ利用日数(日)	備考
R7	放課後等デイサービス	10	37	

利用者月別内訳

(単位:人)

区 分(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
放課後等デイサービス	(未開設)											37

2 本年度の評価

- ・ 令和7年度中に開設にこぎつけることができました。
- ・ 開所月はお試し利用が多く利用は少ない状態でしたが、今後増加が見込まれる利用者への対応を見据えて職員の能力向上を図り、利用ニーズに対応していく必要があります。
- ・ 令和8年度から受入開始となる児童発達支援について、町内における認知度を上げ、選んでもらえる事業所となるよう努めていく必要があります。
- ・ 常に評価・点検を行い、改善と創意工夫により利用者の満足度を高められるよう努めます。

事業報告

1. 事業の概要

(1)施設の概要

開 園 令和 2 年 10 月 1 日

所 在 網走郡大空町女満別中央 341 番地 1

名 称 幼保連携型 大空町認定こども園めまんべつ

敷地面積 9,116 m²建物面積 1,573.17 m²

実施主体 大空町

運営主体 社会福祉法人 大空町社会福祉協議会

(2)事業の目的

利用する乳幼児及び幼児への教育・保育の一体的な提供を通して、その心身の健やかな育成に最もふさわしい生活の場を提供するとともに、保護者に対する子育て支援を行うことを目的とします。

(3)事業の種類と内容

児童福祉法、就学前の園児に関する教育・保育の総合的な提供の推進に関する法律、その他関係法令を遵守し、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に沿って園児の発達に必要な教育・保育を総合的に提供します。

① 1 号認定(教育標準時間認定)

② 2 号・3 号認定(保育短時間認定)

③ 2 号・3 号認定(保育標準時間認定)

④ 延長保育(2 号・3 号保育短時間認定の在園児対象)

⑤ 一時預かり(幼稚園型)(1 号認定の在園児対象)

⑥ 一時預かり(一般型)(在園していない児童が対象)

⑦ 体調不良児対応型保育(体調不良になった乳幼児を、保護者が迎えに来るまでの間、医務室で看護師が対応)

(4)利用状況

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
利用定員	4 名	9 名	14 名	26 名	26 名	26 名	105 名
利用状況	1 名	8 名	15 名	18 名	20 名	24 名	86 名

令和 8 年4月1日現在

(5)職員の配置

園長	副園長	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	看護師	事務員	用務員
1 名	1 名	28 名	1 名	1 名	5 名	1 名	2 名	3 名

令和 8 年4月1日現在

2.基本方針

(1) 理念 つながる笑顔 ひろがる笑顔 いきる力の根っこを 育む園

(2)教育目標

大空と大地に根づく「おおぞらっこ」

【知育】きらきら じぶんで かんがえるこ

【徳育】ぽかぽか おもいやりのある やさしいこ

【体育】すくすく あかるく げんきなこ

【食育】もぐもぐ おいしく たべるこ

(3)令和 7 年度の評価と反省

令和 7 年度目標「主体性を発揮して遊びに向かう子ども」

～評価と反省～

目標を実現するための取組を継続できた。園児も園生活を楽しく過ごすことができた。一方で、職員間の連携や情報の共有においては不十分であり、何よりも優先すべき園児の安全を脅かす事案が発生した。今年度はスピークアウトを心がけるよう職員に伝え、どんな些細なことも確認できる体制を構築しているところである。

園児のようすを見ると、

○園児同士でイメージを出し合い、遊びを進められる。自分のやりたいことに挑戦し、試行錯誤しながら楽しむことができる。

▼見通しをもって考えたり、自己調整力に課題があり、一人一人の思いや関心が友だちと協働する楽しさにつながりにくい。

3.活動報告

施設型給付費

	施設型給付費		施設型給付費
4月	¥11,723,700	10月	¥12,068,418
5月	¥11,816,498	11月	¥11,596,203
6月	¥11,801,619	12月	¥12,315,680
7月	¥11,926,268	1月	¥12,670,278
8月	¥11,889,769	2月	¥12,869,931
9月	¥11,860,549	3月	¥14,841,163
		計	¥147,380,076

13事業利用者推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
預かり	3人	6人	5人	7人	5人	7人	6人	9人	8人	8人	8人	6人	78人
(一般型)	12回	14回	17回	21回	19回	34回	20回	33回	15回	18回	27回	16回	246回
預かり	6人	10人	7人	8人	5人	7人	6人	11人	16人	14人	21人	19人	130人
(幼型)	32回	69回	55回	39回	31回	41回	43回	41回	107回	86回	104回	114回	762回
延長保育	0人	5人	4人	2人	8人	4人	5人	3人	5人	4人	7人	4人	51人
	0回	12回	5回	7回	14回	24回	23回	13回	28回	9回	30回	4回	169回
病児保育	5人	16人	10人	10人	2人	9人	10人	11人	5人	3人	3人	5人	89人

行事一覧



令和7年度 園の概要



月	日	行 事	月	日	行 事
4	9	入園式・始業式	10	1	開園記念日
	22	内科健診①		2	2学期始業式
	23	歯科健診①		3	JA青年部との交流(年長・中)
				7	就学時健診(年長1号認定休業日)
5	1	ALT交流(年中)		10	空港ANA見学(年長)
	2	こどもの日集会		15	乳酪館見学(年長)
	12	学年参観日(年長)		17	芸術鑑賞
	13	学年参観日(年中)		21	内科健診②
	14	学年参観日(年少)		23	新入園児見学会(～25日)
	21	避難訓練(総合)		28	JA青年部との交流(年長・中)
	28	JA青年部との交流(年長・中)			～カレーライス作り～
			11		
6	3	春の遠足(年長・年中・2歳児)			
		親子バス遠足(年少)			
	11	園内研修会①	12	6	はっぴょうかい(以上児)
				11	防火もちつき大会(年長)
7	3	七夕集会		12	小学校交流(年長)
	5	うんどうかい		16	小学校探検(年長)
	11	JA青年部との交流(年長・中)		19	クリスマス会
	17	女中生との交流(年中・少)		22	冬休み前集会
	18	PTA夕涼み会			
	22	芸術鑑賞	1	21	保育開始集会
	23	夏休み前集会		28	歯科健診②
8	25	保育開始集会	2	3	まめまき集会
		JA青年部との交流(年長・中)		7	おたのしみ会(未満児)
				10	入園説明会(以上児・未満児)
				16	保育参観(～20日)
9	1	保育参観(～5日)			
	2	秋の遠足(2～5歳児)	3	3	ひなまつり集会
	18	管内研究大会		12	お別れ会
	26	1学期終業式		23	卒園式
		開園記念式		24	修了式
		クラス交流 (異年齢・リズム)			子育て支援園開放 年5回
		身体測定 年4回			ALT交流 年10回
		誕生会 毎月(給食試食会)			
		避難訓練 毎月			
		その他 プール活動			



(4)幼保連携型 認定こども園ひがしもこと
事業

事業費 84,953 千円

事業内容

1.事業の概要

(1)施設の概要

開 園 令和3年10月1日

所 在 網走郡大空町東藻琴 389 番地 54

名 称 幼保連携型 大空町認定こども園ひがしもこと

敷地面積 5,650 m²

建物面積 1,161 m²

実施主体 大空町

運営主体 社会福祉法人 大空町社会福祉協議会

(2)事業の目的

利用する乳幼児及び幼児への教育・保育の一体的な提供を通して、その心身の健やかな育成に最もふさわしい生活の場を提供するとともに、保護者に対する子育て支援を行うことを目的とします。

(3)事業の種類と内容

児童福祉法、就学前の園児に関する教育・保育の総合的な提供の推進に関する法律、その他関係法令を遵守し、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に沿って園児の発達に必要な教育・保育を総合的に提供します。

- ① 1号認定(教育標準時間認定)
- ② 2号・3号認定(保育短時間認定)
- ③ 2号・3号認定(保育標準時間認定)
- ④ 延長保育(2号・3号保育短時間認定の在園児対象)
- ⑤ 一時預かり(幼稚園型)(1号認定の在園児対象)
- ⑥ 一時預かり(一般型)(在園していない児童が対象)
- ⑦ 体調不良児対応型保育(体調不良になった乳幼児を、保護者が迎えに来るまでの間、医務室で看護師が対応)

(4)利用定員

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利用定員	4名	5名	9名	14名	14名	14名	60名
利用状況	0名	4名	3名	8名	7名	4名	26名

令和8年4月1日現在

(5)職員の配置

園長	保育教諭	栄養士	調理員	看護師	事務員	用務員
1名	12名	1名	2名	1名	1名	3名

令和8年4月1日現在

2.基本方針

(1)理念 つながる笑顔 ひろがる笑顔 いきる力の根っこを 育むこども園

(2)教育目標

大空と大地に根づく「おおぞらっこ」

【知育】きらきら じぶんで かんがえるこ

【徳育】ぽかぽか おもいやりのある やさしいこ

【体育】すくすく あかるく げんきなこ

【食育】もぐもぐ おいしく たべるこ

(3)令和 7 年度の評価と反省

令和 7 年度目標「 未来に向けて 主体性を育み 遊びを広げる子ども 」

～評価と反省～

園児数の減少により4月21日(月)から、3歳児以上のクラスを学齢別ではなく、縦割りクラスにして教育・保育活動を行った。昨年度に「まぜまぜクラス」を定期的を実施して園児たちに異年齢と一緒にいるイメージをもたせていた。そのことによりスムーズな移行できた。しかし、保護者からは年長クラス「きりん組」になることをあこがれていた気持ちが損なわれるという心配な意見があったが、年長としてクラスのリーダーであることを重点においた教育課程を行うことで、日常の活動や行事等では十分その力を発揮し、年下の園児たちにあこがれの気持ちが育まれた。

こども庁より、小学校へスムーズな接続を図るために、「架け橋プログラム」の作成が求められていた。そこで、小学校との連携を密に図り、園の教育・保育活動を理解してもらい、そのプログラムを共同で作成した。来年度はその内容を再検証する予定である。

3.活動報告

施設型給付費

施設型給付費	上半期	施設型給付費	下半期
4月	5,079,258	10月	5,580,148
5月	5,581,475	11月	5,566,992
6月	5,617,480	12月	5,665,552
7月	5,869,840	1月	5,378,788
8月	5,929,850	2月	5,311,746
9月	5,899,120	3月	6,938,490
		計	68,418,739

13事業利用者推移

[illegible]

行事一覧

令和7年度 園の主な行事

月	日	行 事	月	日	行 事
4	1	入園セレモニー（未満児）			開園記念日
	4	第4回入園式			歯科検診
	11	春の交通安全指導（横断歩道）			内科検診
	25	内科検診			焼き芋会
5	1	こどもの日集会		9	高校交流かぼちゃの試食（年中）
	7	参観日（年少）		14	小学校交流（年長）
	8	参観日（年中）		15	空港見学（年長）
	9	参観日・歯科健康教育（年長）		17	女満別こども園交流・芸術鑑賞（以）
	20	歯科検診		22	子育て支援日④
	21	春の遠足（	11	29	クッキング（カレーライス作り）
	28	春の交通安全教室（紙芝居）	12	29	発表会
	30	ファミリーデー		2	大空高校交流3年生
6	5	高校交流 かぼちゃ苗植え（年中）		3	子育て支援園開放⑤
	21	運動会		5	人権教室（年長）
	25	子育て支援園開放①		8	陶芸教室①（年長）
	30	大橋牧場見学		9	個人面談（～12日）
7	1	個人懇談（～4日 以上児）		16	クリスマス会
	7	七夕集会		17	中学校交流3年生
	11	夕涼み会（年長）		19	商工会クリスマスイベント交流
	16	子育て支援園開放②	1	25	冬休み前振り返り集会
	23	夏休み前振り返り集会		19	保育開始集会
8	19	保育開始集会		19	陶芸教室②（年長）
	20	子育て支援③		21	子育て支援園開放日⑥
9	3	消防見学（年長）	2	26	参観日週間（～30日）
	4	高校交流かぼちゃ収穫（年中）		3	節分集会
	12	旧道散策（以上児）		4	入園説明会（以上児・未満児）
	17	秋の遠足（せせらぎ公園）		5	冬の交通安全教室
	24	文化劇場	3	10	絵本に親しむ
	26	お祭り給食		3	ひな祭り集会
	26	1学期振り返り集会		6	小学校交流
	30	2学期開始集会		10	お別れ会
				23	第5回卒園式
				24	修了式

※毎月、園児全員による 誕生会・避難訓練を行っています

給食提供実施状況(令和7年度)

	こども園めまんべつ		こども園ひがしもこと	
	園児	職員・来客者等	園児	職員・来客者等
4月	2108 食	652 食	777 食	418 食
5月	2266 食	728 食	748 食	396 食
6月	2163 食	649 食	751 食	399 食
7月	2208 食	657 食	765 食	406 食
8月	1367 食	423 食	607 食	341 食
9月	2014 食	612 食	740 食	338 食
10月	2282 食	687 食	785 食	340 食
11月	2060 食	610 食	700 食	306 食
12月	1905 食	625 食	780 食	335 食
1月	1383 食	463 食	612 食	315 食
2月	2037 食	609 食	734 食	304 食
3月	2008 食	654 食	732 食	330 食

(5)高齢者就労センター事業

事業費 60,769 千円

事業報告

1.事業の内容

高齢者の蓄積された経験、技術、能力を活かし、自らの生きがいにより一層の充実と社会参加を希望する方々の就業機会増大を図るとともに、社会福祉の増進、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とし、その管理運営を実施します。

2.職員の配置

女満別地区 所長 1名 事務員1名
東藻琴地区 主任 1名

3, 会員数

女満別地区 27 名 東藻琴地区 20 名

◎会員登録者数

地区別	性別	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75～ 79 歳	80～ 84 歳	85～ 89 歳	計
女満別地区	男性	2	5	4	4	0	0	15
	女性	1	3	3	3	2	0	12
東藻琴地区	男性	2	3	2	6	0	1	14
	女性	1	0	1	2	0	2	6
計		6	11	10	15	2	3	47

4、令和 7 年度 総事業収入

時期別	種 別	受注 件数	就業延 べ人数	就業日数	総事業収入	備考
第 1 四半期 (4 月～6 月)	一般農業者	106	474	211	4,281 千円	
	公共事業	56	1072	655	11,032 千円	
	民間事業	4	21	12	170 千円	
	配分金事務費収益				213 千円	
第 2 四半期 (7 月～9 月)	一般農業者	127	674	324	6,597 千円	
	公共事業	65	1,349	634	11,193 千円	
	民間事業	12	64	27	638 千円	
	配分金事務費収益				315 千円	
第3四半期 (10 月～12 月)	一般農業者	83	316	145	3,223 千円	
	公共事業	47	575	326	7,391 千円	
	民間事業	10	46	19	515 千円	
	配分金事務費収益				150 千円	
第4四半期 (1 月～3 月)	一般農業者	34	124	60	1,968 千円	
	公共事業	36	392	233	3,351 千円	
	民間事業	3	8	8	61 千円	
	配分金事務費収益				58 千円	
計		583	5,115	2,654	51,156 千円	

